

## 佐久市とは

- 軽井沢の隣の隣くらい
- 標高700mほど。北は浅間山、南は八ヶ岳、東は関東山地に囲まれている盆地（高原ではない）。
- 浅間山はいつ噴火してもおかしくない、日本に13あるランクA活火山の1つ。他のランクAは桜島、雲仙、三宅島など。本州では唯一。
- 千曲川（一信濃川上流、日本一長い川）があり、水が豊富。
- 長野県で5番目に人口が多い市
  - 微妙。人口密度では21位・・・。
- 日本で最も海から遠い



## 佐久市の風景

-佐久市根岸



## 佐久市の風景

-佐久平駅周辺



## ななとも農場の紹介



## 家族経営の農場

- ・勝野友裕・七奈の夫婦で長野に移住して始めた農場
- ・2年間の農業大学校研修部での農業研修を経て、2014年に就農
- ・水稲・野菜の複合経営
- ・標高600m~700m前後の千曲川沿い~八ヶ岳山麓



米どころなので  
お米を作ってます



いや、実は米農家じゃないんですよ。  
野菜を作りたくて就農しました



冬は？

佐久は最低気温が $-16^{\circ}\text{C}$   
地面も凍ります

寒すぎて農業できないので  
12月中旬～2月は長期休暇。

趣味：マイナーなアウトドアスポーツ



よし、農家になろう！

いや、ちょっと待って！！

農業始めるって  
そんな簡単じゃないって！

## 農家になるには

新規就農は既存農家（親元就農）に比べて圧倒的に不利です。

1. 健康で丈夫な体 （前提）
2. パートナーの許可 （そもそも農家だし）
3. お金 （実績で農協から融資を受けられる）
4. 農地 （所有・知人から容易に借りられる）
5. 栽培技術 （長年の積み重ね+親の経験と勘）
6. 販売先 （実績がある）

僕は新規就農という道は  
お勧めしません。

- ①農地がない！
- ②技術がない！
- ③お金がない！

農家になるには

1. 農業研修を受ける → 「②技術がない」を解決
2. 認定就農者になる。 → 「①農地がない」を解決
3. 制度資金で資金調達 → 「③お金がない」を解決
4. 販売実績を積み金融機関からお金が借りられる

農家になるには

- 「農家になる」のが目的じゃないよね・・・？  
農業で食べていける「プロ農家」にならなければ。
- ・ プロ農家の最初の目標は売上1000万円  
必要な投資をするにはこのくらいなければ。  
一人で達成できる金額ではない。パートナー or 雇用
  - ・ 露地野菜なら少なくとも2haの作付けが必要。

農機なしでは遅すぎて仕事になりません。



でも農機って結構高いんですよ



### ちょっと経営の話：ぬかるみゾーン

ぬかるみゾーンとは：お金は払えるけど儲けが非常に少ない規模のこと

例えばコンバイン。

3条刈30馬力(ER330)  
530万円 →償却額 76万円/年

4条刈72馬力(DR472)  
1057万円 →償却額 151万円/年



### ちょっと経営の話：ぬかるみゾーン



適正な規模の機械を買う。

泥沼に入らない、ぬかるみからは早く出る！

“ビジネスを始めるのは、  
人生を地獄に変えるためではない。  
そして、地獄への最短距離は  
多額の借金をすることだ。”

-ポール・ホーケン著 ビジネスを育てるより

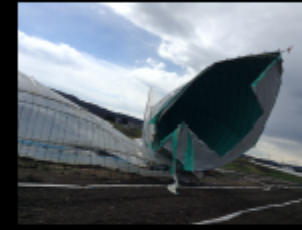
独立就農、僕は万人に  
【人生ゲーム難度：高】の道を  
勧めることはできません。

農業は社会的意義のある素晴らしい仕事です。  
それで食べてる人もたくさんいます。  
でも、あなたが農家になって  
農業で暮らせるようになる保証はありません。

頑張ればできる、そうなれる、  
精神論で解決できるほど甘くはありません。  
頑張っても報われないことなんてたくさんあります。  
本気の自然の前では無力です。

**新規就農者の半分は  
離農します。**

(当地区の農協職員談)



農家にならなくても農業はできます。

農業は仕事の一つ、  
人生の一部でしかありません。

農業に就いて何を実現したいのか？

目的に合うなら農業法人などに  
就職するのも一つの方法です。

## 農業法人就職のメリット

- ・ 自己負担の研修なし、2ヶ月後には給料がもらえる
- ・ 無限責任で借金をしなくていい
- ・ 生活の安定（月給・雇用保険・労災保険・厚生年金）
- ・ 育児休暇時でも月給がもらえる（雇用保険から出る）

※農業はいろいろ労働基準法の適用除外項目があり、普通の仕事とは違うので注意

## 農業法人就職のデメリット

- ・ 仕事に対する個人の自由度は少ない
- ・ 職場環境・人間環境が不安
- ・ 給料が他産業に比べ安く設定されやすい
  - ・ さらに一定以上は上がりにくい
- ・ スキルパスが明確でないことが多い・そもそもない

どこに住むか、何を作るか

## どこに住むか、何を作るか

移住者は外国人力士のようなものです。

「やりたいこと」「やれること」と「地域のニーズ」が合っていることが重要です。

- ・「どこに住むか」
- ・「何を作るか」

両方を自分主体で決めると失敗の確率が格段に上がります。

## 僕が今日伝えたいこと

## 僕が今日伝えたいこと

僕らの仕事の相手は自然です。努力が一晩で消し飛ぶこともあるし、みんなそれを承知の上で楽天的かつタフに農業をやり、失敗も想定して安全マージンを持って経営しています。

失敗は必要ですし避けられません。

でも全てを犠牲にするような失敗は絶対にしてはいけません。

リスクの取り方をきちんと知っておいた方がいい。

## 僕が今日伝えたいこと

海の食べ物を「海の幸」、山の食べ物を「山の幸」ということがあります。

食は人を幸せにする力があり、それを生み出す農はやりがいのある素晴らしい仕事です。

でも農があなたに必ず明るい未来を用意してくれるかは別問題。

## 僕が今日伝えたいこと

うまくいっている人がいると同時に、失敗し離農した人もたくさんいるということを忘れないでください。

こういう講演に呼ばれ、話している人は、事業を軌道にのせられた人だけです。

## 僕が今日伝えたいこと

今の仕事を辞めて農に「転職」するのはハイリスクです。  
人生設計・経済的失敗をどこまで許容できますか？

もう一度言いますが、僕は独立就農は全く勧めません。自分で決定するのも、パートナーの巻き添えを食うのも、全て自己責任です。淡い希望ではなく、きちんとそこに可能性を見出してから取れる範囲のリスクを取って堅実にステップアップしてください。

何よりキャッシュの枯渇が怖い。有り金が少ない人は特に注意です。

判断は冷静に注意深く慎重にしてください。

## 結びに

### 結びに

僕が就農を決め会社を辞めてから14年が過ぎました。

就農すると決めた判断は正しかったと思います。

でも、もしも途中で行き詰まり離農していたら、そう言えません。

「すべては結果次第」です。

やらないを「選択する」のは逃げではない。